

情報入手方法

災害時には、さまざまな手段を用いて情報発信を行いますので、事前に確認をしてください。

市からの発信

ホームページ・SNS をフォローし、情報を収集できる準備を！

防災行政無線

放送内容を電話応答サービスで確認できます。
06-6992-1910・1913・1914・1916・1917・1918

事前の確認

▽ハザードマップでも事前の確認ができます。

こちら↓



府からの発信

▽防災情報メール

地域に発表された気象情報や避難情報などの防災情報を大阪府がメールでお知らせします。

登録方法などの詳細はおおさか防災ネットをご覧ください。

▽大阪防災アプリ

大阪府内の防災情報が受け取れる防災アプリです。

市町村の選択やプッシュ通知の設定もできます。マップで避難所や各災害のリスクが確認でき、雨雲レーダーや鉄道運行情報などの便利な機能もあります。

ダウンロードは二次元コードからできます。



非常食など備蓄品

避難した後、安全を確認して自宅へ戻り、避難所へ持ち出すことや、自宅で避難生活を送る約1週間を想定して、必要な備蓄品を備えておきましょう。



レトルト食品(ごはん・おかゆなど)
アルファ化米
インスタントラーメン・カップみそ汁



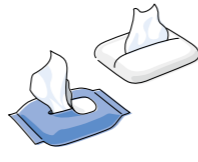
飲料水



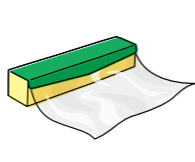
給水用ポリタンク



カセットコンロ・ガスボンベ



ティッシュペーパー
ウェットティッシュ



ラップ



紙皿・紙コップ・割り箸



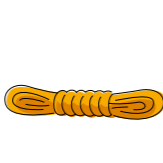
簡易トイレ



水のいないシャンプー



ビニール袋



ロープ



工具セット



ほうき・ちりとり



ランタン



長靴

地域の備え～自主防災訓練～

令和7年9月28日に守口・土居地区、令和7年11月16日に春日・滝井地区で訓練を行いました。
各地域の自主防災組織や地域の人々が避難誘導訓練・各種体験型訓練・防災に関する展示などを通じ、災害時の備えについてあらためて考えるきっかけとなりました。



①



②



③

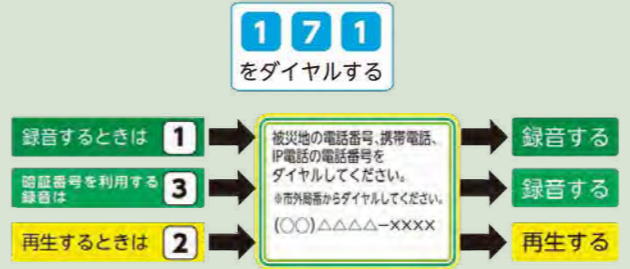
①消火訓練
②煙道訓練
③車両・資機材展示

家族との連絡手段

家族がお互いに安否を確認できるように、安否確認方法や集合場所などを決めておきましょう。

災害用伝言ダイヤル 171

地震など大災害発生時、家族や知人などの安否確認、見舞い、問い合わせなどの電話が急激に増加し、電話がつながりにくい状況の緩和を図るため、災害時に限定して利用可能な「災害用伝言ダイヤル(171)」をNTT西日本、NTT東日本が提供しています。



災害用伝言板

震度6弱以上の地震など大規模な災害が発生した場合に、パソコンや携帯電話で安否確認ができる「災害用伝言板」をNTT西日本、NTT東日本が提供しています。
各携帯電話会社も同様のサービスを行っています。詳しくは各携帯電話会社のホームページを確認してください。

体験利用ができます！

- ▽毎月1日および15日00:00～24:00
- ▽正月三が日(1月1日00:00～1月3日24:00)
- ▽防災週間(8月30日9:00～9月5日17:00)
- ▽防災とボランティア週間(1月15日9:00～1月21日17:00)

家族の防災メモ

もしもの時は…
まずは落ち着いて安全確保！

家族の！防災メモ

避難場所や集合方法など
決めておきましょう！

もしものに備えて…
家族で話し合おう！

家族の再会方法メモ

避難場所

集合場所

集合時間

防災マップ

例：△△小学校の校門の前「午後2時から15分間」など、なるべく具体的に決めておきましょう。

緊急時連絡先

連絡先

電話番号